

文化人類学

授 業 計 画	<ul style="list-style-type: none">[1] 導入：なぜ文化は問題か？[2] 文化人類学と医療人類学の歴史：いかにして医療と病気は文化人類学の対象になったのか？[3] 近代医療の普及によって伝統医療は消滅するか？：様々な治療法を併用する人々[4] 贈与と感情：事例① 臓器移植[5] 生殖の権利と生命の選択：事例② リプロダクティブ・ヘルス/ライツと生殖医療[6] 病気による社会的差別と自助グループの編成：事例③ HIV/AIDS[7] 多重な医療実践と「一つの」病気の様々なバージョン：事例④ 生活習慣病(特に2型糖尿病)[8] まとめ：医療および病気の文化的・社会的要因に注目する必要性
---------	--